

# 「尾三地区自治体間連携」 電力共同購入実施

平成31年度に5団体（3市1町1組合）が連携して、「公共施設の電力購入を共同実施」します。

今回、95施設（豊明市23施設、日進市28施設、みよし市24施設、東郷町14施設、尾三消防組合6施設）を対象とした共同での電力購入を行うことで、スケールメリットを活かした電気代のコストダウンを目指します。

削減効果は、施設ごとで異なりますが、各団体の施設種類、運営形態等共通している事項が多いこと、一般に供給規模・エリアが大きいほど電力購入単価が安くなることから、共同購入により全団体において削減効果が見込まれると想定しております。

さらに、共同で事務を行うことにより、新たな電力会社へ切替をする場合の事務手続きの共有や、契約事務の一元化による効率化についても期待できます。

今後も引き続き、広域連携での更なるコストダウンについて検討を続けていきます。

## 1 連携自治体

豊明市・日進市・みよし市・東郷町・尾三消防組合

## 2 実施時期(予定)

<事業者募集>平成31年2月中旬

<事業者決定>平成31年3月上旬

<供給開始予定時期> 豊明市：平成31年6月～

日進市：平成31年6月～

みよし市：平成31年6月～

東郷町：平成31年7月～

尾三消防組合：平成31年6月～

(供給期間はそれぞれ開始から1年間)

## 3 事業者選定方法

公募型プロポーザル方式

全95施設のうち削減効果が見込まれる施設を電力会社が提案し、削減額が大きい事業者を決定します。

## 4 削減見込み

**共同調達により、約 131,000 千円削減が期待できます。**

	単独による見込額	共同調達による見込額	削減見込額	削減率
豊明市	78,000	55,000	23,000	29%
日進市	154,000	114,000	40,000	26%
みよし市	107,000	72,000	35,000	33%
東郷町	103,000	74,000	29,000	28%
尾三消防組合	19,000	15,000	4,000	21%
合計	461,000	330,000	131,000	28%

単位：千円

- \* 単独による見込額は、標準料金を参考に試算しております。
- \* 削減効果を示す金額については、試算段階のため、あくまでも参考金額です。

## 5 実施により期待される効果

光熱水費は経常経費であるため、この削減は長期的に大きな成果が見込まれます。適切な公共施設維持管理費の確保は各団体共通の課題であり、経常経費の抑制により生み出された財源を必要な修繕費に充当するなど、将来の公共施設の維持管理に向けた財源確保の一環として期待できます。